

創ろう
未来の
広島!

広島県議会議員
＜東区＞

かきもと 忠則



かき～がむしら通信

Vol. 9

議会だより 広島市東区版 2021.8.1号

トピックス!

- ❗ 2度目の緊急事態宣言!臨時議会にて「現場の声」を届ける
- ❗ ワクチンの体制強化を求める!ワクチン政策課の「新設」!要員増で「体制強化」!
- ❗ コロナ禍における社会的立場の弱い方の「生活困窮」を訴える!
- ❗ 政治とカネ。議員40名の買収が判決で認められるも全員「不起訴処分」!

広島県では、2度目の緊急事態宣言が発令。この間、県民のみなさまには感染拡大防止に向けて、行動制限、飲食店等の休業要請など様々なご協力をいただきました。コロナ禍収束の「鍵」とされているワクチン接種についても、希望者への迅速な接種に向けて体制強化、国、県、市町が連携するよう提言してまいりました。デルタ株等の変異株の蔓延や国からのワクチン供給量が見通せないなど課題もあり、コロナ収束には一定期間必要だと考えます。また、コロナ禍の長期化で様々な企業にも影響がでており、廃業する飲食店や撤退する企業も多く発生しています。コロナ禍収束と経済回復も見据えて今後も政策提言してまいります。

最後に、大規模な選挙買収事件で検察は、被買収議員40名を全員不起訴としました。公選法は被買収者も罪に問うと規定されており、大変残念な結果でなりません。今後は検察審査会で審査となりますが、不祥事件を防ぐには法整備も必要ですが、国民の厳しいチェックも必要不可欠です。政治家の担い手不足、投票率の低迷が心配されますが、政治家を選ぶ最後の審判は皆さん一人一人です。私も皆さまの負託にこたえられるよう活動してまいります。

補正 予算

臨時議会

コロナ感染拡大防止協力支援金など 補正予算約810億円

6月議会

一般会計予算約543億円!コロナ対策累計約3,613億円

予算のポイント

- **コロナ対策関連 約532億円**
 - ・医療提供体制(病床・療養施設)の確保 約324億円
 - ・患者搬送車両の整備 約1億3千万円
 - ・ワクチン接種体制の整備 約69億円
 - ・観光誘客の促進 約42億円
- **持続可能な医療介護提供体制の構築 約5千万円**
- **平成30年7月豪雨災害対応 3億5千万円**
- **その他 約8億円** 旧広島陸軍被服支廠の安全対策 約7千万円 など



意見書

- 地方鉄道の維持・確保
- 地方財政の充実・強化
2件が可決



委員会 委員会が変わりました!

【委員会】生活福祉保健委員会 →

文教委員会

【特別委員会】地方創生・行財政対策 →

県土強靱化・危機管理強化



ワクチン接種会場視察



6月12日、東区スポーツセンターで始まった集団接種会場を視察しました。接種初日でしたが、受付から経過観察終了まで約30分程度とスムーズに接種されていました。

ワクチン接種が進むと、集団免疫によりコロナが収束すると言われています。一方で、若年層へのワクチン接種の対策やワクチン接種を希望しない方へ差別的なことがないようにしていく必要があります。



接種の流れ

- 1 受付 → 2 検温 → 3 予診(問診)
 - 4 接種 → 5 経過観察 → 6 終了
- (15分又は30分)

なお、2回目接種する際にも以下のものが必要になりますのでご注意ください。

- ・ワクチン接種券
- ・問診表
- ・身分証明書

広島県議会議員

かきもと忠則事務所

〒732-0033 広島市東区温品 5-2-18
電話/FAX: 082-554-8323

メールアドレス: t.kakimoto2122@gmail.com
携帯: 090-7500-0534



オフィシャルサイト



Facebook



お気軽に
お越し
下さい

コロナ禍での女性の貧困。適切な支援が届く広島県へ!!



質疑 柿本が質疑する!

Q コロナ禍により社会的立場の弱い方へ影響が及んでいる。

女性の5人に1人が生理用品が購入できないデータや、生活保護を受けることの抵抗感などで、適切な支援や給付が受けられてないケースもあり、県として部局横断的に実態把握をする必要があるのではないかと。

A 生理用品の配布をきっかけに生活困窮などの窓口につなげている市町等の情報を得ながら、関係部局が連携して県として必要な取組を検討する。

生理用品を、県内23市町(※6月現在配布済み11、検討4、未実施8)で配布。県の防災備蓄を「生理の貧困」対策に活用するよう要望しましたが、生理用品を20年間も更新せずに52,000枚備蓄していたことが判明。

今後は更新時期を定め、更新時に必要な方へ届くように要望すると共に自然災害への備えが行政としてできていないことを厳しく指摘させていただきました。



子育て環境向上を目指して!

● 不育症検査費用の助成新設・相談窓口を「拡充」!

不育症の方の負担軽減、子どもを産みたいと願う方の希望に向けた環境整備を進めます。

● 助成額

- ・1回の検査につき5万円が上限
- ※対象要件がありますのでご確認ください。

● 相談体制強化

- ・広島県不妊専門相談センターに心理職の相談日を設定(月1回・予約制)



● 不妊治療への「支援拡充」(2021年1月以降)

- ✓ 所得制限撤廃
- ✓ 助成額: 1回30万円上限
- ✓ 助成回数: 子ども1人あたり6回(40歳以上3回)
- ✓ 対象年齢: 妻の年齢が43歳未満

国は、少子化対策として、2022年度から不妊治療への保険適用に向けて検討しています。出産を希望される方が、負担なく安心して生み育てられる環境づくりを目指してまいります。

「保険適用が検討されている不妊治療例」

- ・体外受精
- ・男性不妊への薬剤治療
- ・胚(受精卵)の培養
- ・35歳以上又は胚移植で2回以上妊娠しなかった女性に一度に2つ移植する等

実現

豪雨災害の復旧状況 馬木2丁目(相生橋上)

30年豪雨、令和2年豪雨災害にて被災し、早期復旧を要請してきましたが、7月末に工事完了予定です。

今後は、上温品1丁目(丸子橋上下)の復旧工事を進めます。



工事中の丸子橋付近

情報

天王橋の架け替え工事(馬木公民館前)

広島市の事業ですが、仮設道路の曲線、視認性等で「危険との声」をいただいていた。

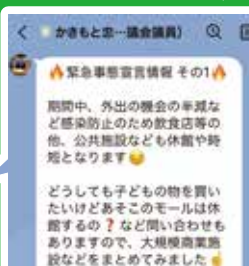
不調・不落により進んでいませんでしたが、令和5年3月までの(2カ年計画)で架け替える予定となりました。



かきもと忠則 公式LINE@

タイムリーな情報を発信! 相談・要望も簡単に受付できます。

議会情報や活動報告、皆様の暮らしに役立つ情報などを発信しています! また、皆様からの相談や地域のお困りごとも気軽に受け付けています。



こんな声をいただいています。

支援情報が分かりやすくていい。

どこに相談していいのかわからなかったが気軽に相談できた。 など

友達申請は右記よりお待ちしております



皆さまの「声」を県政に! 地域のお困りごとなど、お気軽にご相談下さい

独り言 9月の東区防災訓練の総合司会を任せられました!! 地域の方と実りある訓練になるよう頑張ります



現地を歩くと手帳が...